

和歌山県立田辺高等学校 平成30年度キャリア教育 全体計画

学校の教育目標

文武両道を基本に、生徒一人ひとりの資質と能力の向上を図り、
確かな学力と豊かな人間性を備えた社会に貢献する輝く人材の育成を目指す。

- ・合理的な思考
- ・豊かな情操
- ・積極的な行動



目指す生徒像

・自他を敬愛し、主体的に行動する生徒 ・自己を律し、健康で向上心あふれる生徒 ・自己を高め社会に貢献する意欲と態度を持つ生徒



キャリア教育の目標

早期に進路目標を明確にし、進路ガイダンス等の進路保障に向けた指導により、進路目標を達成させる。



進路指導の重点目標と具体的な取り組み	育てたい能力	教科	特別活動	総合的な学習の時間
1. 進路目標の早期確立と、望ましい職業観・人生観を育てるための進路HR、啓発的体験学習、ガイダンス機能の充実 ア 進路HRをはじめ進路諸行事を組織的、系統的に行えるように工夫する。 イ 進路講演会や分野別説明会などのガイダンスを充実するとともに、「進路だより」「進路のしおり」等を通して、適切な進路情報を生徒、保護者に提供する。 ウ 大学見学会、社会人講師、大学教員等による模擬授業などの啓発的体験学習を推進し、進路選択に必要な幅広い視野を持たせる。 2. 基礎学力の充実と、進路目標達成に必要な学力や強い意志の育成 ア 進路目標実現のための学習計画を立てさせ、授業を基本としながら、自主的な学習習慣の確立を通して、確かな学力をつける。 イ 進路目標実現に向けてともに困難を克服し、頑張り抜くことのできる「集団の力」と「個人の力」を育てる。 3. 生徒の学力実態や進路希望の正確な把握と、情報の収集・分析を通じた適切な進路指導 ア 進路希望調査や個人面接等によって生徒の進路希望を把握するとともに、校内外学力テストの効果的な活用と分析を通して、生徒の学力実態を正確につかみ、個々の生徒に対する適切な進路指導に努める。 イ 生徒の学力の分析や進路情報等の積極的な収集・共有に努め、各学年及び各教科と連携して学習指導の強化を図る。 ウ 効果的な指導の実現に向けて教職員研修を充実し、教職員個々の指導力と学校組織としての教育力の向上を目指す。	① 人間関係形成能力	・スピーチ、電話での応答、ディベート、手紙・レポートの書き方（国語） ・国際理解とコミュニケーション（英語） ・リーダーシップやマナー、協力性、寛容、忍耐力などの育成（保体）	・HR対抗、体育祭、文化祭、 ・遠足、修学旅行 ・生徒総会 ・国際交流（ALTや留学生との交流活動）	・調べ学習や発表に向けた準備、協議、練習 ・行政機関や関係各団体との交渉（班、クラス、分科会、学年：1，2年次）
	② 情報活用能力	・現代社会をとりまく諸問題を知り、学習を深める。（全教科） ・情報の検索と収集、受発信と共有、マルチメディアの活用（情報） ・図表やデータの理解と活用（理科、社会、数学、情報） ・実験データのまとめ（理科）	・遠足、修学旅行等の事前学習 ・国際理解教育、人権教育の事前学習、講演、映画など	・調べ学習と発表 ・行政機関や関係各団体に対する取材・インタビュー（班、クラス、分科会、学年：1，2年次） ・大学見学会の準備
	③ 将来設計能力	・国際社会で日本の果たすべき役割（現代社会） ・自分らしい生き方の設計。生活設計との関連で、長期の経済設計の必要性。（家庭） ・英検、漢検等の資格試験への挑戦（英語、国語）	・進路希望調査 ・生活意識調査 ・文理・科目選択HR ・文理・科目選択進路講演	・進路分野別説明会 大学の模擬講義（1，2年次） ・将来の自分像を描く（作文作成）（2年次） ・社会人講師による進路講話（1，2年次） ・Classiを活用したポートフォリオ作成（1年次）
	④ 意志決定能力	・現代社会をとりまく諸問題の解決に向けて、個人が果たすべき役割について考える。（全教科）	・生徒会役員、各種委員の選出 ・生徒総会の議題検討	・論文作成のテーマ決定（3年次）



キャリア教育を中心的に推進する組織の名称：**進路指導部**



保護者・地域との協力・連携 ・PTA教養部との協力（保護者対象の進路講演会、大学模擬授業の公開） ・地域の人材の活用（社会人講師による進路講話、フィールドワーク）	学年・教科・他の分掌との連携 ・生徒の学力実態の分析・共有と対策（学年、教科） ・文理・科目選択、補習計画（教務部） ・勤労観・職業観の育成、労働と人権（人権教育） ・服装、生活規律、マナー（生活指導部）	国、県の事業や諸機関、大学等との連携 ・国、県、県教委、県労働局等との連携 ・ハローワークとの連携（就職パワーアップセミナー、企業説明会等） ・大学見学会 ・大学の模擬授業 等
--	---	---

和歌山県立田辺高等学校 平成30年度キャリア教育 年間指導計画

	第1学年	第2学年	第3学年
目 標	<ul style="list-style-type: none"> 自主的な学習習慣を確立する。 進路決定までの道のりを理解し、3年後の自分をイメージする。 自分の適性や興味・関心、何を学びたいか、今何をすべきかを考える。 文理・科目選択との関連で進路を考える。 自分の興味のある分野、職業の現場を訪問したり話を聞くことで、将来の学びや仕事について考える。 先輩の仕事、生き方に学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の自分の学びや生き方を考える。 今後の進路学習計画を立てる。 卒業生の進路状況を知り、合格体験から学ぶ。 学部・学科の内容と特色、将来の仕事との関係を理解する。 文理・科目選択との関連で、大学入試の現状と入試制度、入試科目を調べ、進路目標を具体化する。 先輩の仕事や生き方から将来の自分の仕事や生き方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 高い目標を維持し、その実現に向かって仲間とともに最後まで頑張る。 進路決定に関しての手順や留意事項を理解し、自覚する。 模擬試験の活用法を理解し、苦手分野の克服に努める。 進路目標を決定する。 受験までの準備や学習計画を立てる。 高校生活を振り返って自分なりに総括し、今後の人生に大きな展望を持つ。
1 学期	【進路指導】 進路オリエンテーション ③ 進路希望調査 ③ 進路 HR(学ぶことの意義) ③ 個人面談、三者面談 ④ 進学講演 ② 大学見学会 ②	【進路指導】 進路アセンブリー ① 進路希望調査 ③ 進路 HR(先輩に学ぶ学習法Ⅰ) ③ 個人面談、三者面談 ④ 大学見学会 ②	【進路指導】 進路アセンブリー ① 進路希望調査 ③ 進路 HR(先輩に学ぶ学習法Ⅱ) ③ 個人面談、三者面談 ④ 大学見学会 ②
	【教科】 高校での学習の手引き ② 現代社会の諸問題 ②	【教科】 学びと進路Ⅰ ②③ 国際問題と国際理解 ①②	【教科】 学びと生き方Ⅱ ③④ 国際社会と日本 ①②③④
	【特別活動】 遠足 ① 各種委員の選出 ④ 生徒総会議題検討、総会 ④ HR 対抗球技大会 ① 生活意識調査 ③	【特別活動】 遠足 ① 各種委員の選出 ④ 生徒総会議題検討、総会 ④ HR 対抗球技大会 ① 生活意識調査 ③ 国際理解ワークショップ ①	【特別活動】 遠足 ① 各種委員の選出 ④ 生徒総会議題検討、総会 ④ HR 対抗球技大会 ① 生活意識調査 ③
	【総合的な学習の時間】 調べ学習とプレゼンテーション ①②	【総合的な学習の時間】 小論文講座 ①②	【総合的な学習の時間】 自己PR文の作成 ②
2 学期	【進路指導】 先輩との進学懇談会 ③ 進路 HR(職業研究) ②③ 文理・科目選択と進路 ③④ 大学の模擬授業 ②	【進路指導】 先輩との進学懇談会 ③ 進路 HR(入試制度・入試科目研究)② 文理・科目選択と進路 ③④ 大学の模擬授業 ②	【進路指導】 先輩との進学懇談会 ③ 進路 HR(受験について) ②④ 面接学習会 ② 各種ガイダンス(推薦、セ試) ② センター試験説明会 ②
	【教科】 学びの方法 ② 文理・科目選択と進路Ⅰ ③④	【教科】 学びと進路Ⅱ ③④ 文理・科目選択と進路Ⅱ ③④	【教科】 国際社会と個人の役割 ①②③④ 小論文、面接指導 ①②
	【特別活動】 人権教育・国際理解講演会 ①② 体育祭、文化祭 ① 各種委員の選出 ④ 生徒総会議題検討 ④	【特別活動】 人権教育・国際理解講演会 ①② 体育祭、文化祭 ① 各種委員の選出 ④ 生徒総会議題検討 ④	【特別活動】 人権教育・国際理解講演会 ①② 体育祭、文化祭 ① 各種委員の選出 ④ 生徒総会議題検討 ④
	【総合的な学習の時間】 研究課題 フィールドワーク ④ 発表会 ② 自己PR文の作成 ①	【総合的な学習の時間】 進路分野別説明会 ③ 調べ学習とディベート ①②	【総合的な学習の時間】 テーマ別小論文の作成 ②
3 学期	【進路指導】 進路 HR(学部・学科研究) ②③ 進路講演会 ② スタディ・サポート ②	【進路指導】 進路 HR(今後の学習計画) ③④ 進路講演会 ②	【進路指導】 受験直前指導 ② 三者面談 ④
	【教科】 学びの楽しさ ② 1年間のまとめと次年度への準備②	【教科】 学びと生き方Ⅰ ③④ 1年間のまとめと次年度への準備②	【教科】 進路別演習 ② 小論文、面接指導 ①②
	【特別活動】 学校保健安全講演 ②	【特別活動】 修学旅行 ①	【特別活動】 クラスアルバム作成 ① 卒業式予行と卒業式 ①
	【総合的な学習の時間】 社会人講師による進路講話 ③ ポートフォリオ作成 ③	【総合的な学習の時間】 未来の自分像を描く(作文) ③	【総合的な学習の時間】 3年間のまとめ ②

*数字は「育成能力」(その教育活動により主に育てたい能力)を示す。 ①人間関係形成能力 ②情報活用能力 ③将来設計能力 ④意志決定能力